

進路状況報告

東大22名(国公立全国7位)
京大4名
筑波大36名 東北大21名
国公立大医学部医学科11名

進路指導部長 浅野 武雄

「思考力」「判断力」を發揮して解くことが求められる共通テスト初年度でした。問題は難化する予想されましたが、多くの科目で平均点がアップしました。一方で公民・理科②では科目間の差が大きく得点調整が行われました。また、7科目得点では8割以上の得点者が減少し6割から8割の得点者が増加しました。受験人口減少のため国公立大を目指す受験者数は減少していますが、難関国立大においては共通テストの平均点アップのため積極的な出願がみられ、倍率は前年並みになりました。

私立大においては、志願者が前年比86%とかつて見られないほどの大幅減少でした。受験人口の減少とコロナ禍の影響で出願校数を抑えたと考えられます。また、都市部では入学者数を確保するために合格者数を増やしたことで倍率がダウンする傾向にあります。

学部系統の志願動向は医療・獣医・社会福祉などの資格系学部の人気が復活し、情報などは

昨年に引き続き高い人気となっています。外国語・国際系は大幅な志願者減少が見られました。

本校の合格状況については下の表の通りです。難関国立大学の合格者数は、北海道大8名、東北大21名、東大22名、東工大5名、一橋大7名、名大4名、京大4名、阪大9名、九大4名と合計84名です。その他で合格者の多い大学は、茨城大25名、筑波大36名となっています。

次に医学部医学科については、国公立大合格者数が、旭川医科大1名、札幌医科大1名、東北大1名、筑波大2名、香川大1名等の11名。国公立大以外では、防衛医科大1名を含む14名の合格でした。

現役進学率は66.3%となり、本校において3年連続の高いものでした。この内、新卒生の国公立大合格者数は158名でした。

本校の生徒が受験する大学は、筑波大・東京大・京都大・東北大・東工大・一橋大で全受験者数の約半分を占めています。いわゆる難関国立大といわれる大学が多く、目標を高く設定し、最後まで諦めない姿勢が窺えます。附属中学が併設され、学級数減となる状況を踏まえ、今後一層の学習指導・進学指導の充実を図っていかねばならないと考えています。

令和3年度入試合格状況

国公立大学

Table with 3 columns: 大学, 合格者, 新卒. Lists various national and public universities and their admission statistics.

私立大学

Table with 3 columns: 大学, 合格者, 新卒. Lists various private universities and their admission statistics.

大学校

Table with 3 columns: 大学, 合格者, 新卒. Lists university schools and their admission statistics.

医学部医学科

Table with 3 columns: 大学, 合格者, 新卒. Lists medical departments of various universities and their admission statistics.



田んぼアート「夢をもつ」